

7月16日

火曜日 18時~19時

福島県立医科大学附属病院 平成25年度 第4回

福島県立医科大学11号館(臨床講義棟)第二臨床講義室

臨床腫瘍セミナー

「高齢腫瘍学」が目指す 患者中心のがん診療について

杏林大学医学部 腫瘍内科 准教授



長島 文夫 先生

〈講演内容〉

超高齢社会を反映して、65歳以上のがん患者が増えています。元気な高齢者がいる一方で、高リスクの高齢者の対応は、アセスメントを含めて、治療法選択に迷うことが多いのではないのでしょうか。厚労省がん臨床事業「高齢がん患者における高齢者総合的機能評価の確立」研究班では、腫瘍内科、精神腫瘍学、高齢医学、診療の質などの考え方を組み込んで、患者支援ツールの開発を進めています。高齢者向け抗がん剤治療の考え方や三鷹・吉祥寺地区の在宅連携を紹介しながら、「高齢腫瘍学」の目指すPatient Reported Outcome(患者中心)のがん診療を考えたいと思います。

〈講師紹介〉

平成3年東北大学医学部卒、東北厚生年金病院で研修後、東北大学消化器病態学分野大学院。平成10年に国立がんセンター東病院内視鏡部消化器科、平成14年に埼玉医大腫瘍内科(現、埼玉医大国際医療センター)、南カリフォルニア大学がんセンター腫瘍内科を経て、平成21年から杏林大学腫瘍内科勤務。抗がん剤の臨床開発と高齢者腫瘍学に従事。

〈次回開催のお知らせ〉

平成25年8月20日(火)

18時~19時

医療法人社団パリアン

クリニック川越 川越 厚 先生
「末期がん患者の在宅ケアにおける
病院と診療所の連携」



- ◆がん治療に携わる医師及びメディカルスタッフを対象に公開セミナーとして開催されます。
- ◆本セミナーは「東北がんプロフェッショナル養成推進プラン」事業の一環となっております。
- ◆本学大学院生は、大学院授業要項で規定する共通必修科目(規定の8)に該当します。

〈問い合わせ先〉 福島県立医科大学附属病院 臨床腫瘍センター
がんプロフェッショナル養成支援室

TEL : 024-547-1806 (内5112) mail : yamadaa@fmu.ac.jp

